



# 学校だより

郡山市立多田野小学校  
第44号  
令和7年3月5日(水)  
文責：校長 宗像善吉

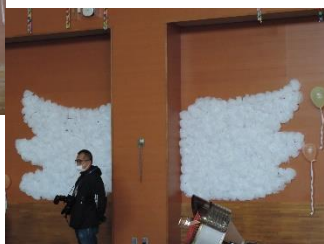


## ありがとう6年生！

先月26日(水)には、本校で「6年生を送る会」が開かれました。当日は、各学年の多種多彩な演出で6年生に感謝の気持ちを伝えました。会場は、5年生が中心になって作りました。



体育館の東側には満開の桜、西側には大きな翼とたくさんの風船。



そして正面には「ありがとう6年生」の文字。希望に満ちた春に大空へ大きく羽ばたいて欲しいという5年生の感謝の思いが伝わる飾りでした。

1年生は、優しく教えてもらったこと、カッコいい6年生の活躍する姿、そして自分たちもそんな6年生になりたいなどと、思いを6年生一人ひとりにメッセージにして伝えました。6年生



が1年生の時に運動会で踊った思い出のダンスも披露しました。



2年生は、レポーターに扮した子どもたちが、6年生に好きな教科や給食などについて質問し、6年生に直接答えてもらいました。質問に答えるたびに、体育館に拍手が沸き起こりました。また、曲に合わせてなわとびのいろいろな跳び方を披露した2年生。音楽に合わせて、6年生も「二重交差跳び」や「二重あや跳び」の難しい技を披露する場面もありました。最後には、長なわとびでハートを作り、「ありがとう」の文字を掲げる子どもたちでした。ハートの形が出来上がると、拍手が起きました。

3年生は、なわとびを披露したりリコーダーやけんぱんハーモニカを使って6年生の思い出の曲を演奏したり、ダンスを披露したりしまし



た。最後には、6年生に力の限り大きな声でエールを送りました。



4年生は、6年生に関わるクイズを出し答えてもらいました。5問出しましたが、惜しくも全問正解者はなし。最後の問題は「やかんのお湯が3時間後にはなくなっていました。なぜでしょう。」の問題に素早く正解に気づく6年生。最後まで分からなかった私は、自分の頭の固さを再認識しました。問題の合間にみんなを楽しませるためのダンスは、休み時間にも夢中になって一生懸命練習しました。



5年生は、6年生一人ひとりにメッセージを送ったり花束を贈ったりしました。その他にも会場の装飾一手に引き受けたり当日の進行をしたりして、「ありがとう6年生」を企画運営してくれました。6年生が卒業した後、学校の中心となる5年生。しっかりバトンを受け継いでいるようです。



在校生を代表して3年生から、メダルや今年の干支にちなんだヘビの作り物、お守りがプレゼントされました。

6年生からは、お礼に手作りのぞうきをいただきました。みんなで大事に使いたいと思います。

楽しい時間はあっという間に過ぎてきました。

